

国際ロータリー会長 ビチャイ・ラクタル

慈愛の種を播きましょう
SOW THE SEEDS OF LOVE

IBARAKI ROTARY
Club Weekly Bulletin

RI第2660地区 茨木ロータリークラブ 創立 昭和34年(1959年)12月23日



事務局 大阪府茨木市上中栄一丁目9-20 茨木商工会議所 TEL.(0726) 22-2255 〒567-0881
 例会 毎水曜日12時30分 いばらき京都ホテル 茨木市中穂積一丁目1-10 TEL.(0726) 20-2121
 会長/藤井 實 幹事/中西 勲 会報委員長/秋山 勲
 委員/山本、日野岡、森下、今村



姉妹クラブ:台北西北区扶輪社
 友好クラブ:インドネシア・チネレRC

No. 4 4 平成15年 6月11日

本日の卓話
6月11日(水)
「年間活動報告」
各委員長

例会記録

第2147回例会 6月4日(水)晴
 国歌「君が代」斉唱
 ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱
 ゲスト・スピーカーご紹介
 竹内 洪様(ガラス工芸作家)
 ビジターご紹介
 橋本道子様
 橋本奈緒子様

会長の時間

藤井 實会長

竹内先生、今日は職場訪問ということで、多勢でお邪魔しておりますが、よろしくお願ひします。

忍頂寺へは何年ぶりかやって来ました。しかし隠れキリシタンの里であると云うことで、昔からこの地のことは良く知っていました。忍頂寺と云う地名を見たとき、忍びの人々が隠れるお寺がここにあったのかなと思ったものでした。400年位前、高山右近の良民政策として認められたキリスト教は、その後様々な運命を辿ったのですが、この地では秘かに信仰され続けて今日に至っているそうです。

知人宅で、先祖代々伝承されてきたロザリオや、お守

出席報告

第2147回例会			前回(第2145回)		
会員数(免除)	出席	欠席	出席率	欠席	補正出席率
36(14)	14	8	63.64%	2	90.9%

り型のキリスト像を見せて頂き、非情に感激した印象深い思い出もあります。戦国時代、江戸時代を通じ、信仰のため、ひたすら忍びの生活を送ってこられた土地で、今の時代に必要な忍びについて考えて見るのも意義あることだと思います。

あとで、竹内先生の忍びの技術を学ばせて頂くことを大変楽しみにしております。芸は身を助けると、言いますので。

幹事報告

中西 勝幹事

1、RI及び2660地区連絡事項

- 1) 4月19日(土)の地区協議会登録料剰余金 2万円の返金がありました
- 2) 第3回国際親善奨学生オリエンテーション並びにPSC主催奨学生歓送会の案内 6/28(土) 於:大阪YMCA
- 3) ザ・ロータリアン6月号
- 4) 地区RAC第1回地区連絡協議会の案内 7/13(日) 於:府赤十字血液センター

2、茨木市、他RCよりの依頼事項

- 1) 北攝12RC新旧幹事会の報告書

3、第12回理事会報告(新旧合同)

- 1) 会計報告の件 承認
久保委員長からインドネシアへ中古エコー機寄付は年度内支出
- 2) 次年度年間プログラムの件:別紙 承認
7月理事会は6月18日(7月2日を前倒し) 8月理事会は7月30日に開催(ニコニコキャンプに伴う移動例会のため)
- 3) 7月度プログラムの件:別紙 承認
- 4) 次年度予算の件:別紙 承認
簡次期会長から「繰越金を食う形。支出削減に協力を」
- 5) 次年度会費の件 原案一部修正、 承認

米山、財団、ニコニコ（会員誕生、入会記念）
世界大会全員登録要請に伴う登録料を会費と同時に徴収 承認

6) 定例理事会の日程、時間、開催場所およびビジターフィー - の件

毎月第一例会の後、いばらき京都ホテル小宴会場
ビジターフィーは現行3500円を継続 承認

7) 継続事業引継ぎの件

各委員会の新旧委員長で個別に行う
簡次期会長から「国際奉仕はインドネシア以外の
国への寄付も検討してほしい」

8) RAC 年次大会の件

中江青少年委員長、坂井次期委員長から報告
100万円不足 = 3RC で負担 = 全員登録の依頼
(合計120万円)
予算総額は約600万円だが、事業内容は具体的に決まっていない

当面の方針として予算から支出することとし、
不足が明らかになれば下期会費徴収時に登録料の
徴収を検討する。事業内容の説明を求めていく。
了承

9) RAC 例会出席分担表の件

6月第2週までに作成

10) その他

茨木市内9クラブ交流会の件（現在休止中）
当クラブから再開を求める必要なし
クラブ定款、細則の改訂版作成の件
今年度中に作成（橋本規定・情報委員長）
新旧引継ぎ懇親会の件
午後6時30分いばらき京都ホテルからバス出発
かじか荘で午後7時～9時
(例会7時～7時30分、2次会もかじか荘)
予算1人1万2000円：うち個人負担3000円

4、その他

退会された森下元会員からお礼と近況のメールが
きました

職業奉仕委員会

山田慶子委員長

研修室に於いて、竹内先生の講義のあと、用意されているガラス面のフィルム上の簡単な図案を切抜きます。早い人は20～30分だそうですが、終わった人からアトリエに移動してサンドブラスト法でガラス彫刻を体験して頂きます。すばらしい作品が出来ることを期待しています。

卓 話

職業奉仕委員会職場訪問

「竹内洪ガラス工芸体験教室」

ガラス工芸作家 竹内 洪氏

今日は、ガラス工場での生地作りから彫刻、そして作品が完成するまでの行程をビデオでご覧いただき、その後、彫刻をアトリエにて体験していただきます。私は過去、陶器、日本画、建築、デザインなどを学び、大手ガラス会社のデザイナーとして入社し、企画宣伝や商品デザインに携わってきました。

脱サラ後、サンドブラスト（砂で彫刻）技法で「日本の自然」をテーマとして日本各地の生態系を観察し、世界初のこの技法が自分一代で終わる事の無いよう技法を公開し後継者育成をしております。この技法に関わる人は日本全国推定で20～30万人の裾野まで広がってまいりました。

尚、今年の1月に当クラブにて「芸術の森 緑の回廊」計画の卓話をいたしました。この度、「生態系観察と啓蒙・芸術の森 緑の回廊」計画で大阪府環境賞個人部門を受賞する事になりました（NHK ラジオ全国ネット30分 25時のインタビュー）で生態系の啓蒙）

13名の夫々が選んだ図案を、慣れない手つきでカッターナイフを使い切抜きをした。サンドブラストで彫り込んでみると、味わいのある絵が浮き上がって、みんな大喜びでした。

用意されていたガラスは、フランス製小物入れの蓋でした。世界でただ一点しかない自分の小物入れを皆大切そうに頂いて帰りました。アトリエでは、先生の数々の力作を拝見させて頂くことができました。

ニコニコ箱

移動例会に家族2名参加させて頂いて 橋本(淳)
時間間違え遅刻で申し訳ありませんでした 戸川
職業奉仕活動の行事として職場見学会を工芸作家、
竹内洪先生のアトリエに行かせて頂きます 山田
移動例会の事前調整が十分でなかったため、不完全
な形になりお詫びいたします 野田

本日計 11,000円

累計 1,673,550円

次回卓話

「年間活動報告」

各委員長